

殺菌剤

バリダマイシン・フェリムゾン・フサライド水和剤

ブラシンバリダ®フロアブル

農林水産省登録 第 19352 号

(住友化学(株)登録)

性状：類白色水和性粘稠懸濁液体

毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)

有効年限：5 年

包装：500mL× 20

有効成分：バリダマイシン・・・5.0%

フェリムゾン(PRTR・1 種)・・・15.0%

フサライド(PRTR・1 種)・・・15.0%

殺菌剤分類 **U18, U14, 16.1**

ブラシンバリダ®は住友化学(株)の登録商標です。

特 長

- 原体の微粒化により、付着量が多くなり、安定した防除効果が期待できます。
- 水ベースの薬剤で粘度が低く、作業性においても扱い易いフロアブル剤です。
- いもち病と、紋枯病・疑似紋枯症・ごま葉枯病・穂枯れ・変色米・内穀褐変病・もみ枯れ細菌病との同時防除ができます。
- 紋枯病菌に対しては、菌糸の生育を停滞させ、病原性を喪失させて防除効果を発揮します。
- 特にいもち病に対して鋭い治療効果と予防効果を持ち、防除適期幅の広い薬剤です。
- 米の品質を低下させる穂枯性病害への効果にも優れ、高品質米生産の仕上防除剤として最適です。
- 浸透移行性に優れ、速やかにイネ体内にゆきわたり、散布後の雨による影響を受けにくい薬剤です。
- 他剤で耐性のみられる、いもち病菌やごま葉枯病菌に対しても効果を発揮します。

適用病害虫名および使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	10アール 当り 使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	バリダマイシンを 含む農薬の 総使用回数	フェリムゾンを 含む農薬の 総使用回数	フサライドを 含む農薬の 総使用回数
稲	いもち病	1000倍	60～ 150 ㍓	収穫14日前 まで	2回以内	散布	6回以内 (育苗箱灌注は 1回以内、本田 では5回以内)	2回以内	3回以内
	紋枯病	300倍	25 ㍓			空中散布			
	穂枯れ (ごま葉枯病菌)	30倍	3 ㍓						
	変色米 (カーブラリア菌)	8倍	800m㍓						
	疑似紋枯症 (赤色菌核病菌)	8倍	800m㍓			無人航空 機による 散布			
疑似紋枯症 (褐色菌核病菌)									
疑似紋枯症 (褐色紋枯病菌)									
内穎褐変病									
	ごま葉枯病								
	もみ枯細菌病								

使用上の注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 本剤は長期間貯蔵しておくとき分離するので、使用の際は容器をよく振って均一な状態に戻してから所定量を取り出してください。
- 散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけすみやかに散布してください。
- 本剤を空中散布及び無人航空機による散布に使用する場合は次の注意を守ってください。
 - 各散布機種種の散布基準に従って実施してください。
 - 少量散布の場合は、微量散布装置以外の散布器具は使用しないでください。
 - 無人航空機による散布にあっては、散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - 散布中、薬液が漏れないように機体の散布用配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
 - 散布薬液の飛散によって自動車やカートタンの塗装等に影響を与えないよう、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
 - 作業終了後は次の事項を守ってください。
 - ・使用後の空の容器は放置せず安全な場所に廃棄してください。
 - ・機体散布装置は十分洗浄し薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。
 - 水源地、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないように十分注意してください。

- 本剤はいもち病防除を主体とし、その他の病害との同時防除に使用できますが、多発時の内穎褐変病、もみ枯細菌病のみの防除には効果が劣ることがあるので注意してください。
- たばこ、けいとう及びだいず、あずき、いんげんまめの幼植物には薬害を生じるおそれがあるので、かからないように注意して散布してください。
- 本剤を希釈倍数300倍で散布する場合は、所定量を均一に散布できる乗用型の速度連動式地上液剤少量散布装置を使用してください。
- きく(秀芳の力等)には薬害を生じるおそれがあるので、かからないように注意して散布してください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、病虫害防除所等の指導を受けることをおすすめします。

安全使用上の注意事項

- 誤飲などのないよう注意してください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は防護マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

保管に関する注意事項

- 直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。